

一般質問

質問者

山之内	久人	肇	(公明)	ク	ラ	ブ
北川	久人	肇	(創志)	会		
小滝	久人	肇	(フォーラム)	桐生		
相沢	久人	肇	(無会派)			
佐藤	久人	肇	(創志)	会		
飯島	久人	肇	(政研)	ク	ラ	ブ
人見	久人	肇	(無会派)			
岡部	久人	肇	(創志)	会		
園田	久人	肇	(政研)	ク	ラ	ブ
周東	久人	肇	(公明)	ク	ラ	ブ
森山	久人	肇	(創志)	会		
渡辺	久人	肇	(無会派)			
西牧	久人	肇	(無会派)			
伏木	久人	肇	(無会派)			

12月19日(月)・20日(火)の2日間にわたり、16人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の後のカッコ内は所属党派名(無会派は、会派に属さない議員)

耐震改修促進

山之内 肇 (公明クラブ)

質問 個人住宅の耐震化の現状はどうか。

(桐生市役所)



答弁 国が五年ごとに行っている住宅土地統計調査をもとに、昨年度の住宅耐震化率を算定すると、推定六十四%となる。

質問 耐震化の必要性は感じているが、経済的な理由で工事を依頼できないという市民の声があり、桐生市も耐震改修補助制度を創設すべきと考えるが見解は

答弁 耐震化は住民の命を守り、避難の空間を保持するなど、安心・安全なまちづくりに必要なことであるため、創設に向けた検討を進めているところである。

残土条例

北川 久人 (創志会)

質問 申請に要する経費と許可期間については。

答弁 許可申請手数料として三万円、土壌分析試験に十五万円から二十万円かかり、合わせて二十万円前後が必要となる。許可期間については、事前協議に約一カ月半、許可申請に九日間を要し、通常で二カ月近くかかる。

質問 残土条例により、住宅の誘致や開発に対する影響が懸念されるが、市としてどう考えるか。

答弁 答えるための材料がなく、実態として、そのような影響があるかどうか判断することは難しい。



(桐生市役所)

アサーショントレーニング

小滝 芳江 (フォーラム桐生)

質問 アサーションとは、より良い人間関係を築くためにお互いを大切にする自己表現方法であるが、このアサーショントレーニングを教育に取り入れる考えはあるか。

答弁 人間関係調整能力が子ども達に十分培われていないことよって起こるトラブルも多いと考えている。現在、コミュニケーション能力の育成として切れない子ども、思いやりのあ

る子どもを育てるためにソーシャルスキル教育を実施しているが、アサーショントレーニングについても同様に研究していきたい。

(市内の中学校)



トレイルランニング大会

井田 泰彦 (無会派)

質問 山野を走るトレイルランニングの国内第一人者に桐生市出身の鏑木毅氏がおり、吾妻山や鳴神山は競技者の間では聖地となっていて、メッカになる可能性がある。鏑木氏は、県内で大会をプロデュースして

おり、桐生市でも前日から伝建群や織物などの観光とセットで開催すれば、宿泊の需要や観光など地域おこしに繋がると思うが、大会の開催支援の考えはあるか。

答弁 地権者や一般登山者の問題、自然保護や安全性の問題などの課題があるため、今後、関係団体と研究、検討をしていきたい。

(吾妻山ハイキングコース)



学校給食

相沢 崇文(創志会)

質問 給食食材から放射性物質が検出されたことを公表しなかったことは、市民として理解できない。どういう見解だったのか。

答弁 十月六日の検査結果は、県の検査下限値を下回っていたが、子供への影響を考慮して、食材としての使用を控え、その時点では公表しないと判断した。

質問 情報公開しないことが風評被害を生む。公表しなかったことは間違いだ

(中央共同調理場)



ったという認識でいるのか。
答弁 公表しなかったことは不適切だったので、検査体制を確立し、今後は検査結果を公表していきたい。

公共交通路線バス

佐藤 幸雄(政研クラブ)

質問 新里町で導入予定のデマンドタクシーは、全(新里町路線バス)



国的にもめずらしく注目されている。高齢者など交通弱者が増える中、おりひめバスや黒保根町でも対応や見直しを考えているのか。

答弁 市全体におけるデマンドタクシー導入については、その地域に適した公共交通の在り方を検討して判断したい。なお、おりひめバスについては、利用の少ない地域の運行経路の見直しを検討しており、黒保根町路線バスについても、地元区長などで構成する検討委員会を立ち上げ、見直しに向けた検討をしている。

桐生産地の技術の伝承問題

飯島 英規(無会派)

質問 現場でもものづくりをしている人が高齢化し、技術が伝承されずに枯渇する危険がある。この技術の伝承問題をどう考えるか。

答弁 桐生は織物のまちとして発展し、世界に誇れる産地と思っている。技術の伝承は重要な問題であり、きめ細かく企業訪問して情報収集や意見を聞き、支援方法を考えていきたい。

質問 元気ある企業は各種施策により伸びるが、産

(伝統的工芸品)



地全体の底上げが必要では。
答弁 製品が売れることで、桐生産地の各業種とも生き残れるので、元気ある企業づくりは大切と考える。

財政健全化

人見 武男(創志会)

質問 人件費抑制の認識及び取り組みは。(桐生市役所)



答弁 現在、平成十七年

二月に作成した桐生市行財政改革方針に基づいて人件費の削減を行っている。平成二十三年度当初までに職員を二百五十三人削減し、削減効果額は十九億八千万円となっている。

質問 民間委託の考えは。

答弁 民間で対応できる業務は、人件費削減やコスト削減を期待し移行すべきと考えている。ただし、費用対効果や公務員に課せられた守秘義務など十分考慮し、慎重に検討したうえで実施すべきと考えている。

放射能対策

庭山 由紀(無会派)

質問 市民の税金で給食食材の放射性物質検査をしながら、群馬県産の白菜から放射性物質が検出されると、子どもの健康と命より産地の風評を懸念して情報

を隠蔽した。
また、検出された十月は別食材で対応したが、十一月には同じ放射性物質が検出された白菜を給食に使用し、子どもに食べさせ内部被ばくさせた。これを決定した責任者は誰か。

(放射線量測定の様子)



答弁 十一月に使用した白菜は、県の検査結果で不検出になっているものであり、使用については教育委員会

市民相談室

岡部 純朗(創志会)

質問 最近の相談傾向として、どのような相談事項が多いか。

答弁 平成二十二年度の相談件数は、千五百四十一件であった。この中で相談事項の多いものは、財産問題三百四十一件、離婚問題百六十一件、生計問題百五十五件、家族問題九十七件となっている。

また、今年度十一月末までの相談件数で多く寄せられた相談事項は、財産問題

(市民相談室)



百四十七件、生計問題七十九件、家族問題七十八件、離婚問題五十四件の順となっており、前年度と同じような傾向となっている。

がん検診

園田 恵三（政研クラブ）

質問 がん検診の受診状況は。

答弁 桐生市では、胃がん、大腸がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん甲状腺がんの検診を実施しているが、受診率はそれぞれ六%から十六%となっている。

質問 今後の受診率向上対策は。

答弁 現在、受診対象者の利便性を考え、大腸がんと前立腺がん、子宮頸がん乳がん甲状腺がんの同日

（保健福祉会館）



検診や、胃がん、大腸がんの休日検診に取り組んでいる。今後も、市民が受診しやすく効果的ながん検診体制を整備していきたい。

介護関係職員の労働環境

渡辺 修（無党派）

質問 処遇の面から介護職員のスキルや意欲などが高まらず、サービスの質が低下することはないか。

答弁 国では職員一人当たり月額一万五千円程の交付金を支給し処遇改善を図ってきたが、依然として賃金水準が低いと、さらなる改善を多面的に検討している。高齢者が今後さらに増加し、介護分野が成長産業としても期待される中、市としても、介護職員の確

保は重要なことと考える。

職員の処遇が改善され、介護保険事業の拡充が図られるよう、動向を注視し国に働きかけていきたい。

（介護老人福祉施設）



放射能対策

周東 照二（公明クラブ）

質問 市民から放射線量の測定要請があった場合の（放射線量測定の様子）



対応は。

答弁 市民から身近な場所の放射線量を知りたいという要望は寄せられているので、現在その体制づくりを検討している。

質問 測定結果の公表はどのような方針で行っていくのか。

答弁 何よりも市民の不安を解消し、安心してもらうことを最優先に考えている。今後も、確かな情報を迅速に提供することを基本方針として、測定により得られた結果については、すべて公表していきたい。

黒保根地区の残土問題

西牧 秀乗（無党派）

質問 同地区三カ所に建設残土が搬入された経緯は。

答弁 当該農地改良届の提出と業者からの相談により土砂搬入面積の超過が確認されたため、その部分の土砂の撤去を指示した。さらに議員から廃棄物混入の指摘を受け再調査の結果、残土条例に適合しない施工状況が確認されたため、適切な処理を指導している。

質問 再発防止に向け農地対応の要綱が必要では。

（黒保根支所）



答弁 近隣市町村の調査や関係機関との協議を行う中で、今年度中に農地改良の取り扱いに係る要綱などを整備していきたい。

自主財源確保

森山 享大（創志会）

質問 財政状況が厳しい中で、自主財源確保に向けた（市民課前の広告掲示）



た取り組みは。

答弁 封筒や広報、ホームページバナーへの広告掲載、桐生が岡遊園地の観覧車のネーミングライツ、自動車販売機の公募入札などを実施し、平成二十三年度で二千四百八十一万五千円の収入を得た。

質問 ごみカレンダーや子育て関連の冊子への広告掲載、また市役所内の壁や柱を利用した広告掲示など、対象を拡大する考えは。

答弁 さまざまなご提案をいただいたので、参考にしていきたい。

歴史まちづくり法とは

伏木 康雄（無党派）

質問 どのような法律か。

答弁 従来から歴史的な町並みの保全を目的とした法令はあったが、それらは範囲を限定され、直接的な整備を目的とせず、規制を主としたものであった。そこで文化財を中心とした歴史的な風情や情緒を活かしたまちづくりを推進し、国が地域の取り組みを積極的に支援することにより、次世代へ継承していくことを目的として同法が制定され

た。同法の適用を受ける前提として、市が景観計画を定める必要があることから、今後は関係部局一体となって取り組んでいきたい。

（本町通り）



主な議案

(議決結果については八ページをご覧ください。)

○桐生市市民の意見提出手続に関する条例について

概要

市政における市民参加を促進し、市民への説明責任を果たすことを目的とするパブリックコメント制度を導入するため、条例を制定するもの。

○特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部を改正する条例案

概要

桐生市特別職報酬等審議会の答申に基づき、市長及び副市長の給与月額を改正するもの。

○一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案

の給料の月額を改正するもの。
○指定管理者の指定について

概要

人事院勧告及び群馬県人事委員会勧告を踏まえ、一般職の職員の給与の改正の必要があるため、一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正するもの。

○議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案

概要

桐生市特別職報酬等審議会の答申に基づき、議会の議長、副議長及び議員の議員報酬の月額を改正するもの。

○桐生市教育委員会教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例案

概要

桐生市特別職報酬等審議会の答申に基づき、教育長

概要

平成二十一年四月一日から指定管理者制度により指定している各施設においてその指定期間が平成二十四年三月三十一日までであるため、平成二十四年四月一

(桐生が岡遊園地)



日から非公募(新里温水プールは公募)において指定しようとするもの。

○桐生市市営住宅条例の一部を改正する条例案

概要

公営住宅の適正かつ効率的な管理を図り、公営住宅の管理を事業主体に代わって行うことができるようにするもの。

○桐生市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案



(市営住宅)

概要

道路占用料について、合併協定書に基づき、新市に移行後も当分の間現行どおりとし、旧桐生市、旧新里町及び旧黒保根町の三地区を段階的に調整することとなっていたことから、このたび占用物件の区分及び占用料について道路法施行令の例に統一しようとするもの。

桐生市議会報告会・意見交換会のお知らせ

桐生市議会は、平成23年第4回定例会の報告会と市民との意見交換会を下記のとおり行います。

申し込みは要りませんので、直接会場へお越しください。多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

日時 平成24年2月5日(日)
午後1時30分～午後3時30分

会場 黒保根支所 2階
山村開発センター会議室

※会場の駐車場は台数に限りがございますので、なるべく車の乗り合いなどにご協力をお願いします。また、桐生市議会報告会・意見交換会の様子を撮影、録音など行いますのでご了承願います。